

ことぶき薬局 TEL055(977)6024 FAX055(977)0890 たまち薬局 TEL054(251)1678 FAX054(251)1685
ひまわり薬局 TEL053(463)4312 FAX053(460)4612 みかん薬局 TEL053(584)2230 FAX053(584)2240

動脈硬化ってどんな状態をいうの？

動脈は心臓から全身に酸素や栄養たっぷりの新鮮な血液を送る血管です。動脈はもともと弾力があり、血液がスムーズに流れるよう内壁がなめらかです。

動脈硬化とは血管が厚く硬くなり、内壁にコレステロールなどがたまって血液の流れが悪くなる病変です。進行すると脳や心臓、足などにさまざまな障害を起こし、生命に関わる危険さえあります。

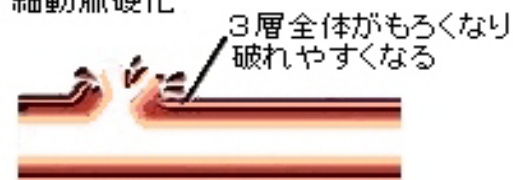
動脈硬化の現れ方はおもに次の3つのパターンがあります。

アテローム(粥状)硬化



(1) 粥状(アテローム)硬化.....脳や心臓などの太い動脈の内面にコレステロールなどが付着して、盛り上がった部分ができ、内皮から血栓ができます。そのために血管の内腔が狭くなり、血液の流れを妨げてしまいます。圧倒的に患者数が多く、コレステロールとの関係が深い動脈硬化です。

細動脈硬化



(2) 細動脈硬化.....脳・腎臓などの非常に細い動脈が硬化します。コレステロールとの関連はありません。

メンケルベルグ型(中膜)硬化



(3) 中膜硬化.....太い動脈の中膜が石灰化して硬くなります。高血圧、炎症などが原因で起こります。

血液がドロドロってどういうこと？

血液がドロドロ」とは血液中に含まれる脂質が通常より異常に多い状態(高脂血症)のたとえで、動脈硬化の原因となります。血液中の脂質の中で問題となるのは、コレステロールと中性脂肪で、コレステロールは次の2種類があります。

HDL(善玉)コレステロール.....体内の余分なコレステロールを肝臓に戻します。

LDL(悪玉)コレステロール.....体のすみずみにコレステロールを運びます。これが多過ぎるとコレステロールが血管の内側に積もり、動脈硬化の原因となります。

健康診断や受診時の定期的な血液検査を見てください。

下記の値に1つでも該当すれば脂質異常と診断されます。

LDL コレステロール(空腹時)	140mg /dl 以上
HDL コレステロール(空腹時)	40mg /dl 未満
中性脂肪(空腹時)	150mg /dl 以上

(あくまでも診断の基準であり、「薬物療法」を開始する基準ではありません。)

こんな危険因子にも注意を…

高血圧・・・高血圧の方は、血管壁の内側の「内皮」と呼ばれる薄い膜に高い圧力がかかり、傷が付きやすくなります。血管に傷が付くと血液が固まりやすくなり、動脈硬化が進行してゆきます。また動脈硬化が進行すると血管が狭くなり、より圧力がかかり動脈硬化がすすむという「悪循環」に陥ります。

糖代謝異常(糖尿病とその予備軍)・・・血液中のブドウ糖があふれると(高血糖)ブドウ糖によって血管の内被が傷つけられ、動脈硬化がすすんでしまいます。

そのほか、「喫煙」「家族に心臓病を持った人がいる(家族性高コレステロール血症)」「年齢:男性45歳以上/女性55歳以上」なども危険因子となります。

原疾患の治療を継続して行なうことが動脈硬化の予防につながります。

当薬局では、「おくすり手帳に検査結果を記入するサービス」を始めました。

おくすり手帳に血液検査の結果をコンパクトにまとめて持ち運べるようにしたものです。医療機関などで実施した血液検査の結果をお見せいただければ薬局で記入いたします。他の医療機関へかかった時も検査値結果をお見せいただくことで、医師が患者様の状況を詳しく把握できるようになり、お薬の選択や副作用の回避に役立ち、より安全な治療をすることができます。おくすり手帳をお持ちの方でしたら、どなたでも無料でおつくりいたしますのでぜひ薬局窓口にお声をおかけ下さい。



参考資料:NHK 今日の健康5月号、Selfdoctor.net

文責:原 ほなみ(ひまわり・みかん薬局)